

さいたま市図書館ビジョン

～本と人 人と人が出会う「知のひろば」～



令和 3 年 3 月

さいたま市教育委員会



目次

第1章 「知の拠点」から未来の扉をひらく	……………	p.1
1 図書館のこれまで		
2 新しい時代の図書館とは		
3 策定の目的		
4 ビジョンの構成・対象期間		
第2章 基本理念と基本的方向性	……………	p.3
1 基本理念		
2 基本的方向性		
資料編	……………	p.7
1 「図書館ビジョン（第2期）」の位置付け		
2 さいたま市図書館一覧		
3 各図書館の重点目標		
4 政令指定都市図書館統計		

第1章 「知の拠点」から未来の扉をひらく

1 図書館のこれまで

人が成長し、自分で考え判断するためには、様々な資料や情報が必要です。図書館は、考える材料や調べる手段とその方法を提供することによって、人の自立を助け、人を育て、文化をはぐくむ場となります。収集保存した本（図書館が提供する図書、音声、映像資料、データベース等を総称して以下「本」という。）を活用して、本と人を結び付け、生涯にわたる学びを支援し、新たな創造へとつないでいきます。以上のように「地域の知の拠点」になることが図書館の使命です。これまで、さいたま市図書館は、「ユネスコ公共図書館宣言」*1（1994年）等を踏まえ、平成25年3月に策定した「さいたま市図書館ビジョン」（以下「図書館ビジョン（第1期）」という。）に基づき、公共図書館として、このような使命を確実に果たしてきました。

さいたま市誕生時に14館だった市立図書館は、地域に根ざした図書館設置を進め、現在は政令指定都市最多の25館となりました。市民1人当たりの貸出数及び予約件数も政令指定都市中最多となっており、市民の読書へのニーズや知的好奇心の高さが伺えます。

2 新しい時代の図書館とは

「生涯現役」となる「人生100年時代」、AI（人工知能）やロボティクス等の最先端技術が、産業や日常生活と結びつく Society5.0 時代に加え、感染症や大規模な災害等の予測困難な変化が続くニューノーマルの時代において、あふれる情報の中からの的確な情報を入手することが生活に不可欠となり、それを見極める力が必要となってきました。また、障害者、経済的困窮者等の社会的弱者、外国人への学びの保障や、より多様で豊かな生き方・暮らし方を目指すマルチステージ*2の人生における、複数のキャリアに応じた学び直しの機会が求められています。

このような社会において、本は人の心を支え、人生を豊かに生きるための「原動力」となります。図書館は、多様化・高度化する市民の学びのニーズに応えるために、ICTなど最新の技術を活用した情報提供や、本と人とを結ぶレファレンスの充実など、オンラインと対面との学びの環境の融合により、「新しい時代の新たな学び」を支えていく存在となることが期待されています。

※1 ユネスコ公共図書館宣言 … 前文に「地域において知識を得る窓口である公共図書館は、個人および社会集団の生涯学習、独自の意思決定および文化発展のための基本的条件を提供する」と掲げています。

※2 マルチステージ … 人生100年時代は、多様な働き方とスキルを身につけるための教育が必要であり、知識を得ることで多様なステージを持ち、豊かで活力のある人生を過ごすことができるという考え方。

3 策定の目的

令和2（2020）年度に「図書館ビジョン（第1期）」の対象期間が終了します。これからの図書館は、「地域の知の拠点」としての使命を果たすことに加え、「新しい時代の新たな学び」を支えるため、市民・地域・企業・行政等の枠をこえたネットワークを強化し、本と人の出会いや本を媒介にした人と人との出会いによる「つながりづくり」により、地域の未来の扉をひらくことが期待されています。

このように進化発展していく図書館の姿を、市民と図書館員とが共有することを目的として、「さいたま市図書館ビジョン（第2期）」（以下「図書館ビジョン（第2期）」という。）を策定するものです。

4 ビジョンの構成・対象期間

（1）構成

「図書館ビジョン（第2期）」は、令和3年3月策定の「さいたま市生涯学習ビジョン」の目指す方向性「生涯の学びを通じて自分とまちが輝く未来」に基づいて策定しました。「図書館ビジョン（第2期）」を実現するための基本施策を計画的かつ効果的に推進するため、「さいたま市図書館ビジョン（第2期）実施計画」（以下、「実施計画」という。）を別途策定します。

（2）対象期間

ア 「図書館ビジョン（第2期）」

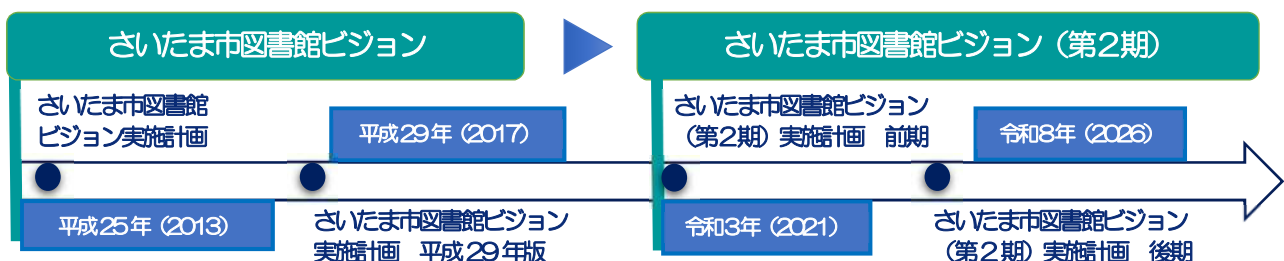
「第2期さいたま市教育振興基本計画」の終了に合わせ、令和3年度から令和10年度までの8年間とします。

イ 「実施計画」

社会情勢の変化に対応するため、前期・後期の2期に分けて策定します。

前期：令和3年度から令和7年度までの5年間

後期：令和8年度から令和10年度までの3年間



第2章 基本理念と基本的方向性

1 基本理念

人生 100 年時代。私たちはどう生きるのか。

図書館は、生きていくための知識やあらゆる情報を、誰もが自由に手に入れることができる場所として、最適な情報提供を行います。その情報を取捨選択して使いこなすための情報リテラシー*3を身に付ける手助けをすることによって、「新しい時代の新たな学び」を支えます。

また、図書館は一人一人を大切にするとともに、人々が集い、つながり、知を創造し、社会参加していくために必要な情報リテラシーのセンター機能*4を持った「本と人 人と人が出会う 『知のひろば』」としてさらなる歩みを進めていきます。

基本理念：本と人 人と人が出会う「知のひろば」

「知のひろば」とは、さいたま市の 25 の図書館が、物理的な制約を超えて有機的につながり、市民と共に創り出す「新たな図書館像」です。

「知のひろば」では、図書館が館の枠に縛られることなく、横断的な活動でつながり、ダイナミックな活動を展開します。加えて、学校図書館をはじめ、大学や企業、図書館友の会等の市民団体、NPO等とのネットワークを強化して事業を展開することにより、新しい波を創りだします。さらに、「知のひろば」は、そこに集う人々が、図書館の資源を活用するだけでなく、それぞれの知を持ち寄り、分け合い、活動する場や、多様な背景を持った人々や世代を越えた人々の、出会いや交流を大切にする場となり、本と人、人と人とのつながりの輪を広げます。その「つながり」は、個人の生活上の課題や地域社会の課題を解決し、新たな価値やイノベーションの創造へとつながり、地域の文化をはぐくむなど、「わたし」と「まち」の輝く未来を創ります。

- ※3 情報リテラシー … 情報を十分に使いこなせる能力。大量の情報の中から必要なものを収集し、分析・活用するための知識や技能のこと。
- ※4 情報リテラシーのセンター機能 … 図書だけでなくインターネット上の情報、データベースなど媒体に関わらず、必要な情報を収集・整理し、活用し、また発信する機能。

2 基本的方向性

さいたま市図書館の基本理念「本と人 人と人が出会う 『知のひろば』」を実現するために、4つの基本的方向性を決めました。

基本的方向性1

知りたいに こたえる

多彩なサービスによる
市民の課題解決への
サポート



基本的方向性2

本と人とを つなげる

多様な本との出会いと
本を通じた交流の場の
創出



基本理念

本と人 人と人が出会う 『知のひろば』

基本的方向性3

子どもの豊かな心と 生きる力をはぐくむ

家庭、教育機関、
地域との連携による
子どもの読書活動の推進



基本的方向性4

つながりから 地域の未来をひらく

協働と交流による地域活動の活性化と
地域の歴史と文化の保存
市民活動支援



基本的方向性1 知りたいにこたえる

何かについて知りたいと思ったとき、それが、仕事、趣味やスポーツ、医療や健康のことでも、あるいは生活に関すること、人生に関することでも、「そうだ、あそこに行ってみよう」と思える場所が「私たちのまちの図書館」です。

あらゆる情報が溢れる Society5.0 時代にあって、「どの情報を選んだらいいのか分からない」「知りたいことがあっても、どうしたらよいか分からない」。そんなときは、情報探索の専門家である図書館司書に聞いてください。あなたの課題等を解決するため全力でサポートします。

また、ICT 等を活用して、いつでも、どこでも、誰もが必要な情報にアクセスできる図書館機能を充実させます。さらに、視覚障害者向けの録音資料、点字資料や音読サービスなど、誰一人取り残さない多様なサービスを展開します。

学びを通じて自分を磨き、人生を豊かにしましょう！ <人づくり>

「さいたま市生涯学習ビジョン」より

基本的方向性2 本と人をつなげる

じっくり本の世界に浸りたいとき、たくさんの本が並んだ棚の前に立てば、これまで人類が積み重ねた知を体感できます。講座等のイベントに参加すれば、仲間と出会うことができます。感染症の影響で外出自粛が求められる状況下でも、自宅に居ながらにして、本を読む、音楽を楽しむ、調べものができるといった環境や、オンライン開催のイベントにより、図書館は「本と人」、本を媒介として「人と人」をつなぐお手伝いをします。

本や情報を媒介にした交流の場を、オンラインと対面との最適な組み合わせにより提供し、いつでも、どこでも、誰もが気軽に利用できる身近な図書館を構築します。

学びでつながる「学習コミュニティ」でネットワークをつくりましょう！ <つながりづくり>

「さいたま市生涯学習ビジョン」より

基本的方向性3 子どもの豊かな心と生きる力をはぐくむ

子どもの頃に出会うお気に入りの本は、かけがえのない宝物です。読書は、豊かな言葉と出会い、知らなかったことを知る喜びを子どもに与えてくれます。1冊の本との出会いが、その子の人生を支え、子どもの心に「生きる力」の種をまきます。その種が成長し、子どもの思考力や表現力を高め、主体的に生きていく力として実を結びます。

図書館は、子どもの身近にいる人々へ働きかけ、魅力あふれる活動を通じて、子どもと本との出会いを応援します。また、家庭、幼稚園・保育所、地域、学校と連携・協働する取組をこれまで以上に充実させることで、「読書が好き」な子どもをたくさん育てます。

「さいたま市子ども読書活動推進計画（第四次）」では、家庭、幼稚園・保育所、地域、学校、図書館等が協力して、創造力や感性の豊かな子どもをはぐくむため「読書が好き」な子どもを増やすための取組を記載しています。

基本的方向性4 つながりから地域の未来をひらく

地域にかかわる本を収集し保存することは、「地域の宝」を守ることでもあります。その宝を活用して地域の人々と共に分かち合う活動を通して、また、ICTの最先端技術も積極的に活用しながら、地域の歴史や文化・伝統を100年先の未来に伝えていきます。

また、市民の学びや経験が地域社会の活動に生かされ、その活動から見えてくる課題を解決するために、市民が再び学びに向かうという「学びと活動の好循環」を、全ての図書館が館の枠を超えてダイナミックにサポートします。

さらに、図書館司書がコーディネート力を発揮し、家庭、地域、学校との連携・協働に加え、大学、企業、NPOや市民ボランティア団体など、多様な主体とのネットワークを強化することで、人と人、人と地域等をつなげ、地域の未来の扉を市民と共にひらきます。

学んだことを、地域づくり、未来づくりに生かしましょう！ <まちづくり>
「さいたま市生涯学習ビジョン」より

資料編

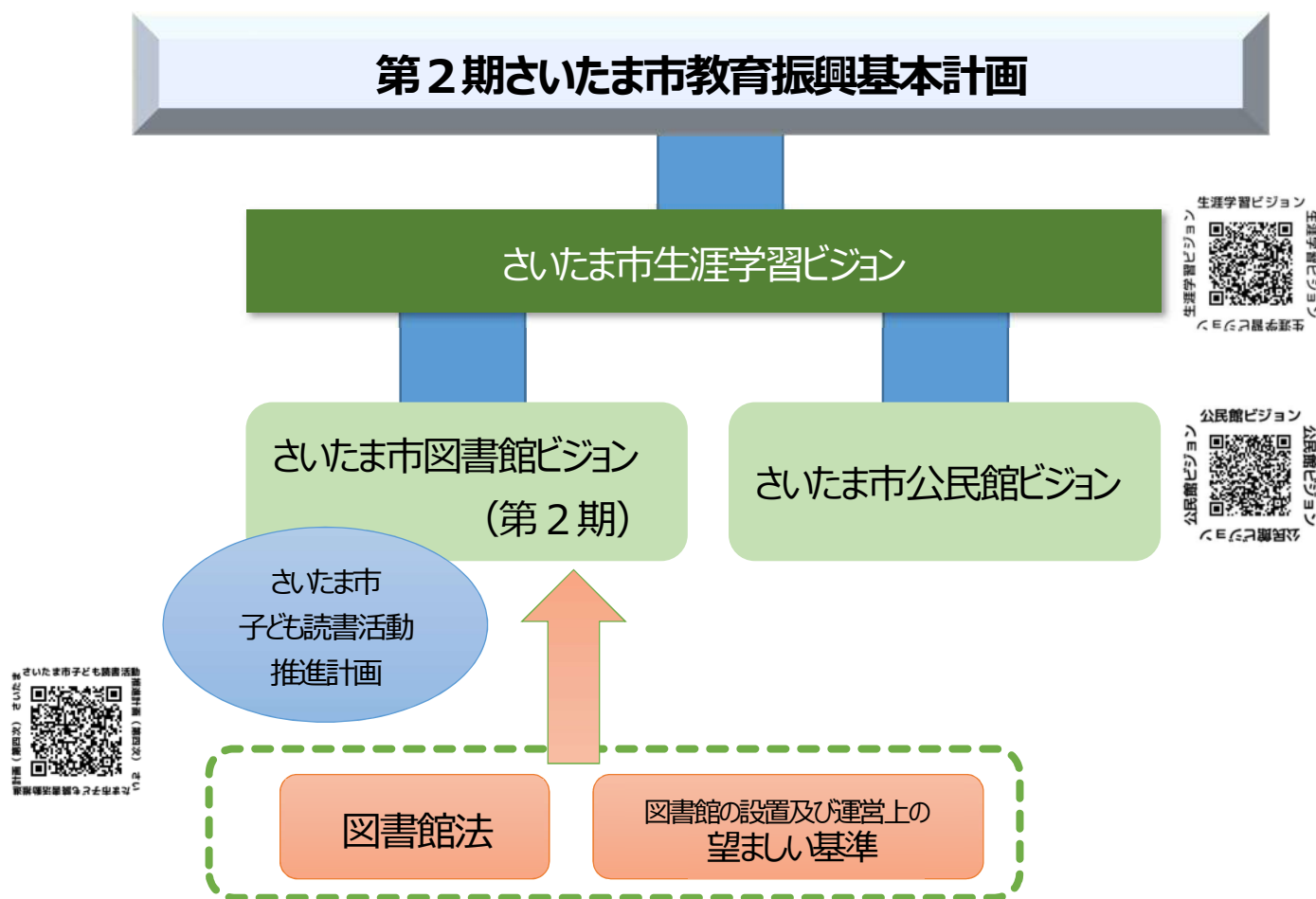


1 「図書館ビジョン（第2期）」の位置付け

「図書館ビジョン（第2期）」は、「第2期さいたま市教育振興基本計画」及び「さいたま市生涯学習ビジョン」を踏まえ、本市の図書館の基本理念と基本的方向性を示すものです。

また、「図書館ビジョン（第2期）」は、上記計画やビジョンに加え、「図書館法」、「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に則り、本市の図書館の目指すところを表すものです。

なお、「さいたま市子ども読書活動推進計画（第四次）」は、「図書館ビジョン（第2期）」のもとに位置付けられています。



2 さいたま市図書館一覧

図書館名	所在地 電話番号 FAX番号	延床面積 (㎡)	収容可能冊数 (冊)
① 中央図書館	浦和区東高砂町11番1号 ☎048-871-2100 ☎048-884-5500	5,799	約700,000
② 北浦和図書館	浦和区北浦和1丁目4番2号 ☎048-832-2321 ☎048-832-2324	3,015	約250,000
③ 東浦和図書館	緑区大字中尾1440番地8 ☎048-875-9977 ☎048-875-9687	2,206	約200,000
④ 美園図書館	緑区美園4丁目19番地1 ☎048-764-9610 ☎048-764-9622	600	約60,000
⑤ 大宮図書館	大宮区吉敷町1丁目124番地1 ☎048-643-3701 ☎048-648-8460	4,084	約341,500
⑥ 大宮西部図書館	北区榎引町2丁目499番地1 ☎048-664-4946 ☎048-667-7715	3,499	約515,000
⑦ 桜木図書館	大宮区桜木町1丁目10番地18 ☎048-649-5871 ☎048-649-5875	570	約50,000
⑧ 馬宮図書館	西区大字西遊馬533番地1 ☎048-625-8831 ☎048-625-8833	537	約60,000
⑨ 三橋分館	西区三橋6丁目642番地4 ☎048-625-4319	227	約34,000
⑩ 春野図書館	見沼区春野2丁目12番1号 ☎048-687-8301 ☎048-687-8306	1,135	約80,000
⑪ 大宮東図書館	見沼区堀崎町48番地1 ☎048-688-1434 ☎048-687-9744	501	約79,000
⑫ 七里図書館	見沼区大字大谷1210番地 ☎048-682-3248 ☎048-687-3932	365	約46,000
⑬ 片柳図書館	見沼区染谷3丁目147番地1 ☎049-082-1222 ☎049-082-1444	586	約60,000

図書館名	所在地 電話番号 FAX番号	延床面積 (㎡)	収容可能冊数 (冊)
⑭ 与野図書館	中央区下落合5丁目11番11号 ☎048-853-7816 ☎048-857-1946	2,487	約144,000
⑮ 与野南図書館	中央区大戸6丁目28番16号 ☎048-855-3735 ☎048-855-6173	755	約61,000
⑯ 西分館	中央区桜丘2丁目6番28号 ☎048-854-8636 ☎048-854-8694	537	約46,000
⑰ 岩槻図書館	岩槻区本町4丁目2番25号 ☎048-757-2523 ☎048-758-5100	1,020	約120,000
⑱ 岩槻駅東口図書館	岩槻区本町3丁目1番1号 ☎048-758-3200 ☎048-757-8711	594	約52,000
⑲ 岩槻東部図書館	岩槻区東岩槻6丁目6番地 ☎048-756-6665 ☎048-756-8222	423	約40,000
⑳ 桜図書館	桜区道場4丁目3番1号 ☎048-858-9090 ☎048-858-9091	2,976	約200,000
㉑ 大久保東分館	桜区大字大久保領家131番地6 ☎048-853-7100	305	約30,000
㉒ 北図書館	北区宮原町1丁目852番地1 ☎048-669-6111 ☎048-669-6115	2,114	約200,000
㉓ 宮原図書館	北区吉野町2丁目195番地1 ☎048-662-5401 ☎048-653-8563	504	約44,000
㉔ 武蔵浦和図書館	南区別所7丁目20番1号 ☎048-844-7210 ☎048-844-7207	1,296	約80,000
㉕ 南浦和図書館	南区根岸1丁目7番1号 ☎048-862-8568 ☎048-862-8589	1,315	約98,000
合計		37,450	約3,590,500



3 各図書館の重点目標

「図書館ビジョン（第2期）」で掲げた基本的理念、実現するための4つの基本的方向性に沿って、各図書館は次のように重点目標を掲げて実施します。

重点目標の数字①～④：本ビジョン基本的方向性の数字

中央 図書館

- ◆ 市内最大の蔵書数と、専門書や各種データベースを活かし、市全域に渡る地域の情報センターとして様々な市民のニーズに応える、さいたま市の中核図書館としての役割を果たしています。
- ◆ さいたま市の図書館ネットワークの中核として各拠点図書館を支援する役割を担います。
- ◆ ビジネス、医療情報、法律情報、市民活動支援サービスなど、充実したコーナーを設置し、専門的な調査・相談にも重点的にサービスできる体制を整えています。

重点目標

- 図書館司書として専門性の高い職員が行うレファレンスサービスにより、利用者の生活上の困りごとの解決や、地域社会等の課題解決、仕事や研究の課題解決へと結び付ける機能を強化します。①
- 豊富な本を活かし、様々な言語や文化に対する相互理解を深めるための本の紹介やイベントを行い、本と人、人と人をつなげます。②
- 「さいたま市子ども読書の日」等、子どもと本を結び付けるための企画を行います。学校・家庭等と連携して、さいたま市全域に渡る子どもの読書活動を推進します。③
- 市の図書館を有機的につなげ横断的な活動を展開し、地域活性化のための橋渡しをして市民生活を支えます。また、市の他機関と連携した生活に役立つ情報提供や、ビジネス支援を行います。④

北浦和 図書館

- ◆ 北浦和で発見された「サツマイモ」の「紅赤」と浦和ゆかりの「うなぎ」にちなんだコーナーを設置し、関連資料を収集・提供しています。
- ◆ 市立小・中学校等の学校図書館をサポートする学校図書館支援センターがあります。

重点目標

- 地域の情報を未来につなぐ活動として、地域の歴史・文化に関する資料を積極的に収集し、情報発信に努めるとともに、市民や関連部署、団体等とのつながりの輪を広げていきます。④
- 地域の保育所・学校等の子どもに係る施設や社会教育施設、ボランティア団体等と連携し、子どもと家庭に本の世界の楽しさを伝える魅力あふれる活動をします。また、学校図書館支援センターでは、学校図書館をサポートすることで子どもの読書活動を支援していきます。③

東浦和 図書館

- ◆ 複合施設であるプラザイーストの1階に併設された図書館です。
- ◆ 浦和レッズにちなんだサッカーコーナーや、家事、医療情報、ビジネス等、テーマごとに本を並べた実用書コーナーがあります。

重点目標

- プロサッカーチームのホームタウンという特性を生かし、チームと連携した企画や、サッカーに関する本や情報の紹介等、読書の楽しみを広く伝える取組により、本と人とのつながりを創出します。②
- 他の機関と連携して郷土理解に役立つ講座を開催し、地域への関心を高めるとともに参加した人のつながりづくりに努めるなど、地域の未来をひらくためのサポートを行います。④

担当地区図書館

美園図書館

美園コミュニティセンター、美園教育相談室、周辺の小学校等と連携しながら、子どもたちの読書への興味・関心を高める事業を実施します。

大宮 図書館

- ◆ 個人で読書や調べものができる学習スペース「学習支援室」や「スタディコーナー」があります。
- ◆ 3階の文学資料コーナーでは、戦後の代表的な女性歌人・大西民子に関する資料の他、市とゆかりのある文学者や文学作品などを、展示の入替えを定期的に行いながら紹介しています。

重点目標

- 「にぎわいからハタラキを起こす」をテーマに、多くの人々の交流の拠点となるような賑わいと活気のある図書館づくりを行います。②
- 地域の人々が図書館の行事やイベントを通じて集うことにより、人と人をつなげ、人と地域をつなげ、これからのまちづくりをより豊かなものとするようサポートします。④



<h2>大宮西部 図書館</h2>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 館内に常設の「鉄道コーナー」を置き、定期刊行物『Train Library』を発行して資料の紹介をしています。 ◆ 図書館から距離のある地域に移動図書館のステーションを設け、移動図書館車あじさい号で巡回しています。
<p>重点目標</p> <p>○移動図書館の活用等により、近隣地域はもとより、市内の他の地域の方々にも、最新の情報や読書の楽しみ、喜びを届けていきます。①</p> <p>○職員のアイデアを活かし、新しいイベントや展示、掲示等を行い、本と人、人と人とのすてきな出会いの機会を増やし、「つながり」を創出していきます。②</p>	
<p style="text-align: center;">担 当 地 区 図 書 館</p>	
<h3>桜木図書館</h3>	<p>周辺で働くビジネスマンや、ビジネスに関心のある市民の手助けになるよう、地域的に関心の高いビジネスに関する資料を積極的に収集します。</p>
<h3>馬宮図書館</h3>	<p>園芸に関する本を集めた「花とガーデニングの本」のコーナーを常設し、「作る楽しみ、育てる楽しみ」を応援します。</p>
<h3>三橋分館</h3>	<p>市内で一番コンパクトな図書館の強みを活かして、住民のニーズにあった本を探しやすく配置します。</p>

<h2>春野 図書館</h2>	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 大宮アルディージャコーナーがあり、大宮アルディージャに関する資料を取り揃えています。 ◆ 開放感のあるドーム型吹き抜けの絵本コーナーがあり、子どもといっしょにくつろげる空間を提供しています。
<p>重点目標</p> <p>○地域の身近な図書館として、区内の最新の情報や文化を積極的に発信していきます。また、地域の歴史や文化を題材にした講座を開催し、参加した市民に、地域への愛着を持っていただくとともに、相互につながりを持ち、さらにそのつながりから活動の輪が広がっていきける取組を行っていきます。④</p> <p>○子どもと本との出会いの場を増やして、子どもが読書を好きになり、子どもの豊かな心と生きる力をはぐくめる環境をつくります。地域の保育所などの団体と連携・協働することにより、子どもの読書活動を推進していきます。③</p>	
<p style="text-align: center;">担 当 地 区 図 書 館</p>	
<h3>大宮東図書館</h3>	<p>武道関連の資料を積極的に収集し、スポーツや体力づくりなどに役立ち、健康増進につながる情報を提供し、人と人がスポーツ活動を通じてつながるお手伝いをします。</p>
<h3>七里図書館</h3>	<p>季節ごとにテーマ展示を行い、来館した方々への興味を高めてもらうことで、本と人がつながるお手伝いをします。</p>
<h3>片柳図書館</h3>	<p>ウォーキングやサイクリングに適した自然豊かな環境のなか、健康増進を推進する本を収集して、本と人とをつなげていきます。</p>

与野 図書館

- ◆ 中央区の花「バラ」にちなんだ「バラのまち」コーナーを設置し、関連資料を幅広く収集しています。
- ◆ 子ども向けイベントや映画会等を開催し、読書のすばらしさと文化の香りを提供します。

重点目標

- 地域の伝統や文化芸術に関する資料の収集を推進するとともに、市民や関連部署等と連携して地域に関する資料を収集し保存していきます。また、資料の提供を通して地域活動を支援し、地域社会における学びや活動の循環を生み出して、未来の地域づくりに貢献します。④
- 子ども向けのイベントの開催や、児童書の紹介・展示、オンラインで図書館イベントを楽しめるコンテンツの充実などの取組を通して読書が好きな子どもを育てるとともに、さまざまな団体と手を携えて子どもの読書活動を地域全体に広めていきます。③④

担当地区図書館

与野南図書館

小学校に隣接する図書館として、地域の子どもたちに読書の楽しさを伝え、読書の習慣づけをサポートします。

西分館

人生 100 年時代の健康的な生活と福祉の増進に貢献できるよう、健康・福祉関連の実用書を積極的に収集します。

岩槻 図書館

- ◆ 「人形のまち岩槻」にふさわしい資料を集めた人形資料コーナーを設置し、人形文化の醸成に努めています。
- ◆ 同じ建物内にある公民館と連携して、おはなし会や映写会等の事業を開催し、地域のつながりと子どもの豊かな心をはぐくんでいます。

重点目標

- 岩槻人形博物館や区内で行われるイベント等と連携するなど、伝統文化の保存・活用・伝承の一翼を担う拠点を目指します。④
- 商店街に隣接した図書館ならではのビジネス支援を行うとともに、商工会や「にぎわい交流館いわつき」が行うイベントに合わせ、店主や参加者をターゲットとした資料の紹介を行い、地域の未来づくりに貢献します。④

担当地区図書館

岩槻駅東口図書館

一般書・児童書のテーマ展示や、展示ケースでの新刊書の帯の展示により、地域の皆様の「知りたい」にこたえます。

岩槻東部図書館

「ふれあいプラザいわつき」に併設した当館は、地域住民の交流と知の拠点として、本や人でつながる図書館を目指します。

桜図書館

- ◆ 地域中核施設プラザウエストに、区役所とともに併設されている桜区民の生活を支える図書館です。
- ◆ 区の特徴である「川」、「サクラ・サクラソウ」をテーマにしたコーナーを設置しており、「浦和レッズレディース」や「五関の張り子」等の地域の情報も発信しています。

重点目標

- 地域由来の伝統や文化に関する情報を、市民講座や展示等の事業を実施し、その魅力と価値を発信することで、「つながり」を創出し地域の未来をひらきます。④
- 子どもの心に生きる力の種をまくため、スポーツチームやボランティア団体・学校等と連携・協働し、多種多様な事業を通して子どもと本との出会いの機会を推進し、読書好きな子どもを増やします。③

担当地区図書館

大久保東分館

児童書の比率 65%以上という高い割合を維持し、子どもの読書や子育て支援に力を入れていきます。

北図書館

- ◆ 区役所、ホール等を備えたプラザノースの中にあり、区民が集う北区の拠点となる図書館です。
- ◆ 視聴覚ライブラリーを併設しており、市内の団体に上映用の機材・教材の貸出を行うほか、映画の上映会を行っています。

重点目標

- 世界に誇る盆栽の魅力を発信するため、洋書も含め盆栽の関連図書を収集します。また、盆栽美術館や盆栽村と連携・協働イベントを開催するなど、地域の伝統産業を未来へ引き継ぎます。④
- 視聴覚ライブラリーでは、地域のアーカイブスやドキュメンタリー作品の上映会を催し、上映後に意見交換会を設けるなど、人と人、人と地域の交流の拠点となります。②④

担当地区図書館

宮原図書館

「中山道コーナー」を設置し、街道の歴史や沿道の名所を紹介した資料を積極的に収集します。



武蔵浦和 図書館

- ◆ 公共公益施設サウスピア内にあり、家族連れから高齢者の方まで、幅広い年齢層に利用されています。
- ◆ 中・高校生を主な対象としたヤングコーナーを設置し、若い世代への資料提供サービスに力を入れています。

重点目標

- 過去に学び未来をひらく一助となるよう、地域の文化・伝統・歴史等に関する資料の継承に貢献するとともに、地域に関する本や情報と人を結びつけます。②④
- 子育てを応援するために、本や情報を活用し、出産・育児・子どもと本等に関する市民の課題解決を支援します。また、子育てを支援する様々な機関との連携協働によるおはなし会・講座を開催するなど、本と人、人と人をつなげることで包括的な子育て支援を目指します。①③

担当地区図書館

南浦和図書館

さいたま市文化センターに隣接することから、音楽・演劇・舞踊・古典芸術等の資料を積極的に収集します。



4 政令指定都市図書館統計

順位	人口 (人)	市域面積 (km ²)	図書館数 (館数)	蔵書冊数 (千冊)	貸出冊数 (千冊)	予約件数 (千件)
1	横浜市 (3,745,796)	浜松市 (1,558.06)	さいたま市 (25)	大阪市 (4,238)	大阪市 (11,810)	横浜市 (3,095)
	大阪市 (2,714,484)	静岡市 (1,411.83)	大阪市 (24)	横浜市 (4,131)	名古屋市 (10,533)	大阪市 (2,888)
3	名古屋市 (2,294,362)	札幌市 (1,121.26)	浜松市 (23)	さいたま市 (3,530)	横浜市 (10,471)	さいたま市 (2,831)
	札幌市 (1,955,457)	広島市 (906.68)	名古屋市 (21)	名古屋市 (3,285)	さいたま市 (9,655)	名古屋市 (2,040)
5	福岡市 (1,540,923)	京都市 (827.83)	新潟市 (19)	札幌市 (2,673)	京都市 (7,207)	川崎市 (1,867)
	神戸市 (1,538,025)	岡山市 (789.95)	横浜市 (18)	浜松市 (2,408)	川崎市 (6,472)	京都市 (1,791)
7	川崎市 (1,500,460)	仙台市 (786.30)	京都市 (18)	静岡市 (2,258)	神戸市 (6,405)	神戸市 (1,747)
	京都市 (1,412,570)	新潟市 (726.45)	北九州市 (18)	千葉市 (2,254)	札幌市 (6,039)	札幌市 (1,725)
9	さいたま市 (1,302,256)	神戸市 (557.02)	千葉市 (15)	広島市 (2,179)	広島市 (5,048)	広島市 (1,544)
	広島市 (1,196,138)	北九州市 (491.95)	川崎市 (12)	神戸市 (2,117)	仙台市 (4,435)	千葉市 (1,205)
11	仙台市 (1,062,585)	横浜市 (437.56)	静岡市 (12)	仙台市 (2,009)	浜松市 (4,326)	堺市 (1,108)
	千葉市 (970,049)	熊本市 (390.32)	堺市 (12)	福岡市 (1,979)	新潟市 (4,293)	岡山市 (890)
13	北九州市 (955,935)	福岡市 (343.46)	札幌市 (11)	北九州市 (1,948)	堺市 (4,240)	新潟市 (842)
	堺市 (837,773)	相模原市 (328.91)	神戸市 (11)	川崎市 (1,928)	静岡市 (4,121)	浜松市 (806)
15	浜松市 (804,780)	名古屋市 (326.50)	広島市 (11)	堺市 (1,866)	岡山市 (4,096)	福岡市 (788)
	新潟市 (792,868)	千葉市 (271.77)	福岡市 (11)	新潟市 (1,861)	福岡市 (3,981)	相模原市 (601)
17	熊本市 (734,105)	大阪市 (225.30)	岡山市 (9)	京都市 (1,837)	北九州市 (3,914)	静岡市 (522)
	相模原市 (718,367)	さいたま市 (217.43)	仙台市 (7)	岡山市 (1,666)	千葉市 (3,834)	熊本市 (342)
19	岡山市 (709,241)	堺市 (149.82)	熊本市 (5)	熊本市 (1,572)	熊本市 (3,008)	仙台市 (207)
	静岡市 (702,395)	川崎市 (143.01)	相模原市 (4)	相模原市 (1,457)	相模原市 (2,624)	北九州市 (153)
政令市平均	1,374,428	600.57	14.3	2,360	5,826	1,350

※ 表の太線は平均を表す。 ※ 人口・面積は『令和01年版全国市町村要覧』（第一法規）による。

※ 平成30年度の図書館数・蔵書冊数・貸出冊数・予約件数及び平成29年度図書館費・資料費は『日本の図書館2019』（日本図書館協会）による。

平成29年度 図書館費決算 見込額(千円)	平成29年度 資料費決算 見込額(千円)	施設密度	人口1人 あたりの 蔵書冊数(冊)	人口1人 あたりの 貸出数(冊)	人口1人 あたりの 予約件数(件)	1館あたりの 蔵書冊数(冊)	順位
横浜市 (1,439,469)	さいたま市 (228,960)	さいたま市 (0.115)	静岡市 (3.2)	さいたま市 (7.4)	さいたま市 (2.2)	相模原市 (364,250)	1
大阪市 (1,388,261)	北九州市 (215,313)	大阪市 (0.107)	浜松市 (3.0)	静岡市 (5.9)	堺市 (1.3)	熊本市 (314,400)	2
名古屋市 (1,187,863)	横浜市 (212,534)	川崎市 (0.084)	さいたま市 (2.7)	岡山市 (5.8)	広島市 (1.3)	仙台市 (287,000)	3
さいたま市 (1,131,647)	大阪市 (205,356)	堺市 (0.080)	岡山市 (2.3)	新潟市 (5.4)	京都市 (1.3)	札幌市 (243,000)	4
浜松市 (1,121,494)	名古屋市 (179,058)	名古屋市 (0.064)	新潟市 (2.3)	浜松市 (5.4)	岡山市 (1.3)	横浜市 (229,500)	5
福岡市 (1,100,913)	札幌市 (169,733)	千葉市 (0.055)	千葉市 (2.3)	京都市 (5.1)	川崎市 (1.2)	広島市 (198,091)	6
神戸市 (1,001,706)	神戸市 (167,156)	横浜市 (0.041)	堺市 (2.2)	堺市 (5.1)	千葉市 (1.2)	神戸市 (192,455)	7
札幌市 (845,574)	静岡市 (160,172)	北九州市 (0.037)	熊本市 (2.1)	名古屋市 (4.6)	神戸市 (1.1)	静岡市 (188,167)	8
北九州市 (841,990)	仙台市 (153,178)	福岡市 (0.032)	北九州市 (2.0)	大阪市 (4.4)	大阪市 (1.1)	岡山市 (185,111)	9
京都市 (725,152)	京都市 (151,830)	新潟市 (0.026)	相模原市 (2.0)	川崎市 (4.3)	新潟市 (1.1)	福岡市 (179,909)	10
川崎市 (680,515)	浜松市 (133,582)	京都市 (0.022)	仙台市 (1.9)	広島市 (4.2)	浜松市 (1.0)	大阪市 (176,583)	11
千葉市 (673,781)	新潟市 (131,070)	神戸市 (0.020)	広島市 (1.8)	仙台市 (4.2)	名古屋市 (0.9)	川崎市 (160,667)	12
新潟市 (656,861)	岡山市 (115,959)	浜松市 (0.015)	大阪市 (1.6)	神戸市 (4.2)	札幌市 (0.9)	名古屋市 (156,429)	13
相模原市 (545,641)	福岡市 (112,087)	熊本市 (0.013)	名古屋市 (1.4)	熊本市 (4.1)	相模原市 (0.8)	堺市 (155,500)	14
広島市 (525,539)	川崎市 (109,385)	相模原市 (0.012)	神戸市 (1.4)	北九州市 (4.1)	横浜市 (0.8)	千葉市 (150,267)	15
静岡市 (484,802)	広島市 (103,634)	広島市 (0.012)	札幌市 (1.4)	千葉市 (4.0)	静岡市 (0.7)	さいたま市 (141,200)	16
堺市 (461,499)	堺市 (97,319)	岡山市 (0.011)	京都市 (1.3)	相模原市 (3.7)	福岡市 (0.5)	北九州市 (108,222)	17
仙台市 (443,776)	熊本市 (86,394)	札幌市 (0.010)	川崎市 (1.3)	札幌市 (3.1)	熊本市 (0.5)	浜松市 (104,696)	18
岡山市 (357,890)	千葉市 (86,160)	仙台市 (0.009)	福岡市 (1.3)	横浜市 (2.8)	仙台市 (0.2)	京都市 (102,056)	19
熊本市 (339,148)	相模原市 (61,664)	静岡市 (0.008)	横浜市 (1.1)	福岡市 (2.6)	北九州市 (0.2)	新潟市 (97,947)	20
797,676	144,027	0.039	1.9	4.5	1.0	186,772	



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



さいたま市の公民館、図書館、博物館、コミュニティセンター、体育施設などの生涯学習関連施設では、環境、健康、福祉、文化、人権、文化財など SDGs に関連する様々な取組を実施しています。

「さいたま市生涯学習ビジョン」「さいたま市公民館ビジョン」「さいたま市図書館ビジョン」では、SDGs の掲げる「誰一人取り残さない世界」と同じ方向性を見据え、持続可能な未来づくりに貢献していきます。

さいたま市図書館ビジョン（第2期） 令和3年3月

発行 さいたま市教育委員会
編集 さいたま市教育委員会 中央図書館
〒330-0055 さいたま市浦和区東高砂町 11-1
電話 048-871-2100（代表）
FAX 048-884-5500
Eメール chuo-lib-shiryo@city.saitama.lg.jp
ホームページ <https://www.lib.city.saitama.jp/>

本冊子は〇〇〇〇部発行し、一部あたりの印刷経費は〇〇〇円です。
（表紙写真：左は南浦和図書館外観・右は中央図書館館内）